



—東北生産性本部—

# 第36回仙台シンポジウム6月例会開催

テーマ「アベノミクスと『日本取り戻し』戦略の行方を占う」



■ 6月例会（6月24日開催）48名参加

★講師 学習院大学法学部教授

日本アカデメイヤ共同塾頭

佐々木 毅 氏

佐々木氏からは、夏の参院選の前哨戦となる東京都議会議員選挙が23日に投票が行われた結果を「野党崩壊選挙」と評し、7月の参議選も同様の結果になり、ねじれ国会はなくなるとの見通しであり、自民党の政治ガバナンスの評価は選挙後になる。そして、政権運営のポイントは内閣では官房長官、自民党では幹事長の人事をどうするのか、毎年膨らむ社会保障費をどうするのか、消費税を来年4月に上げるのか、公明党の抑制機能がどうなるのかといった点があると述べられました。

また、アベノミクスについては、好意的に受けつつも、この先10年間に亘る膨大な作業・政策を現実性の中でどのように進めていくのか、危機的な財政状況を克服できるのかなどについては、参院選挙後に注視していかなければならない。「取り戻す」といっても、何をとり戻すのか。我が国は少子高齢・人口減少問題を考えてこなかったように、取り戻せないものもある。人口問題により毎年1兆円規模で膨らむ社会保障費の国民負担の在り方などを直視して「取り戻す」のではなく「未来志向」で成長戦略を練るべきと主張されました。

講師を務めていただきました佐々木先生ならびに多くの参加者の皆さまのご協力により、示唆に富んだシンポジウムになりました。心より感謝を申し上げますと共に、当本部の今後の事業活動へのご支援とご協力をお願い申し上げます。

### <第36回仙台シンポジウムの今後の予定>

例会（開催日）	テーマ	講師
7月拡大（18日）	大震災後からの東北の復興と日本の針路	野村総研顧問 増田寛也 氏
9月（4日）	参議院選挙後の政治及び政党の動向	政治アナリスト 伊藤惇夫 氏
10月拡大（16日 もしくは17日）	日本経済の行方～安倍政権の経済政策の検証と今後	日本総合研究所理事長 高橋 進 氏
11月拡大（開催日 未定）	発展に向けた新たな成長戦略	政策研究大学 大田弘子 氏
12月（6日）	朝鮮半島情勢と日本の対応	コリア・リポート編集長 辺 真一 氏

\*全例会とも会場は仙台商工会議所会館7階大会議室、時間帯は14時から15時半です。各例会に参加ご希望の方は、東北生産性本部（TEL 022-261-0411）までご連絡下さい。

#### 第一義 ～人材ならぬ人財育成～

夏の参議院選挙が終わると3年間は国政選挙がありません。自民党はなんでも実現出来る安定政権になるのか。いずれにしても、政治の力だけでは明るい日本は実現しませんし、民間の活力がなければ経済成長もありません。経済成長には生産性向上というキーワードがあります。微力ながら当本部としても人材ならぬ人財育成に寄与していきたいと考えておりますので、今後共ご支援の程宜しくお願い致します。（記S・Y）